



お熊甲祭 (熊甲二十日祭の杵旗行事)



9月20日に行われる大陸文化の香り漂う能登の奇祭。久麻加夫くまかぶ都阿良加志比古神社とあらかしひこじんしゃの末社から祭行列が本社に集まる全国でもあまり例のない形態で行われます。色鮮やかな衣装を身につけた「猿田彦」が鉦、太鼓に合わせて踊りながら祭りを先導し、屈強の若い衆が20mもある真紅の杵旗を担ぐ勇壮な祭りです。



でか山（青柏祭の曳山行事）

5月3日〜5日に行われる「でか山」と呼ばれる山車3台がまちを練り歩く勇壮な祭りです。高さ12m、重さ20t、車輪の直径が2mにもおよぶ日本一巨大な山車を、誰もが参加して曳くことができます。「迂回し」と呼ばれる方向転換での巨体を揺らしながら一気に90度方向転換する姿は迫力満点です。